

カワイ ピアノ グレードテスト 課題

	6級	5級
【演奏グレード】	●課題曲 下記より任意の1曲を演奏すること。暗譜で演奏のこと。 1)『インヴェンションとシンフォニア』より 「インヴェンション 第2番 ハ短調 BWV773」J.S.バッハ 作曲 2)『インヴェンションとシンフォニア』より 「インヴェンション 第4番 ニ短調 BWV775」J.S.バッハ 作曲 3)『インヴェンションとシンフォニア』より 「インヴェンション 第14番 変ロ長調 BWV785」J.S.バッハ 作曲 ★参考楽譜 『インヴェンションとシンフォニア』（カワイ出版） ●自由曲 任意の1曲を演奏すること。ただし、J.S.バッハの作品は除く。 暗譜で演奏のこと。演奏時間:5分程度 ●伴奏づけ 1.メロディ&ベース 当日提示されるメロディ、和音記号、冒頭のパターンに基づき、メロディとベースを演奏すること。 和音範囲:I, II, IV, V^o, VI, I² 2.コード&ベース 当日提示されるコードネーム、冒頭のパターンに基づき、コードとベースを演奏すること。 コード範囲:major, minor, minor⁻⁵, dominant7 基本位置:I²のみ。近親調の借用和音を含む。 小 節 数:各8～12小節程度 調 範 囲:＃1つ・♭1つまでの長調・短調 予見時間:各30秒(音出し不可) ★参考楽譜 『キーボードトレーニング集A』（カワイ出版） 『キーボードトレーニング集B』（カワイ出版）	●課題曲 下記より任意の1曲を演奏すること。暗譜で演奏のこと。 1)『インヴェンションとシンフォニア』より 「シンフォニア 第10番 ト長調 BWV796」J.S.バッハ 作曲 2)『インヴェンションとシンフォニア』より 「シンフォニア 第11番 ト短調 BWV797」J.S.バッハ 作曲 3)『インヴェンションとシンフォニア』より 「シンフォニア 第14番 変ロ長調 BWV800」J.S.バッハ 作曲 ★参考楽譜 『インヴェンションとシンフォニア』（カワイ出版） ●自由曲 任意の1曲を演奏すること。ただし、J.S.バッハの作品は除く。 暗譜で演奏のこと。演奏時間:5分程度 ●伴奏づけ 1.メロディ&ベース 当日提示されるメロディ、和音記号、冒頭のパターンに基づき、メロディとベースを演奏すること。 和音範囲:I,II,IV,V^o,VI,I¹,I²,II¹,II⁷,III,IV¹,IV²,V¹,V²,V¹₇,V²₇,V³₇ 2.コード&ベース 当日提示されるコードネーム、冒頭のパターンに基づき、コードとベースを演奏すること。 コード範囲:major, minor, minor⁻⁵, minor7, diminished7, minor7⁻⁵, dominant7 転回位置を含む。近親調の借用和音、準固有和音を含む。 小 節 数:各12～16小節程度 調 範 囲:＃2つ・♭2つまでの長調・短調 予見時間:各30秒(音出し不可) ★参考楽譜 『キーボードトレーニング集A』（カワイ出版） 『キーボードトレーニング集B』（カワイ出版）
	●筆記 音楽に関する設問に解答すること。 (音楽用語／楽語／音程／和音記号・コードネーム／音階) ★参考図書 『音楽用語ハンドブック[改訂版]』（カワイ出版） 『音楽用語ハンドブック[改訂新版]』（カワイ出版） 『音楽の理論』（カワイ出版） ●和声 和音記号つき外声課題、バス課題による4声体和声を作成すること。 第2転回位置まで。 小 節 数:8小節程度 調 範 囲:＃2つ・♭2つまでの長調・短調 課題範囲:『和声 理論と実習Ⅰ』（音楽之友社）p.67まで ※関連する補遺、公理を含む。 制限時間:60分(「筆記」「和声」あわせて) ●聴音 単旋律聴音。2声のピアノ曲を聴き、メロディのみを書き取ること。 小 節 数:8小節程度 調 範 囲:＃1つ・♭1つまでの長調・短調	●筆記 音楽に関する設問に解答すること。 (音楽用語／楽曲の知識／コードネーム／調判定・移調／楽曲分析) ★参考図書 『音楽用語ハンドブック[改訂版]』（カワイ出版） 『音楽用語ハンドブック[改訂新版]』（カワイ出版） 『音楽の理論』（カワイ出版） ●和声 和音記号つき外声課題、バス課題による4声体和声を作成すること。 小 節 数:8～12小節程度 調 範 囲:＃4つ・♭4つまでの長調・短調 課題範囲:『和声 理論と実習Ⅰ』（音楽之友社）p.79まで ※関連する補遺、公理を含む。 制限時間:60分(「筆記」「和声」あわせて) ●聴音 複旋律聴音。2声のピアノ曲を聴き、両声部を書き取ること。 小 節 数:8小節程度 調 範 囲:＃2つ・♭2つまでの長調・短調

【指導グレード】

4級	3級	2級
●課題曲 下記より任意の1曲を演奏すること。 暗譜で演奏のこと。 1)『平均律クラヴィア曲集1』 「プレリュードとフーガ 第4番 嬰ハ短調 BWV849」より 「プレリュード」J.S.バッハ 作曲 2)『平均律クラヴィア曲集1』 「プレリュードとフーガ 第19番 イ長調 BWV864」より 「プレリュード」J.S.バッハ 作曲 3)『平均律クラヴィア曲集2』 「プレリュードとフーガ 第9番 ホ長調 BWV878」より 「プレリュード」J.S.バッハ 作曲 ※リピートは全て省略すること。 ●自由曲 任意の1曲を演奏すること。 ただし、J.S.バッハの作品は除く。 暗譜で演奏のこと。 演奏時間:5分以上10分以内 ●伴奏づけ 当日提示されるメロディに基づき、伴奏をつけて演奏すること。 借用和音のみ和音記号の提示あり。 小 節 数:12～16小節程度 調 範 囲:ヘ長調、変ロ長調、ハ短調、ホ短調、ロ短調、イ長調 予見時間:1分(音出し可) ★参考図書 『キーボードトレーニング集C』(カワイ出版)	●課題曲 下記より任意の1曲を演奏すること。 暗譜で演奏のこと。 1)『平均律クラヴィア曲集1』より 「プレリュードとフーガ 第13番 嬰ヘ長調 BWV858」 J.S.バッハ 作曲 2)『平均律クラヴィア曲集2』より 「プレリュードとフーガ 第2番 ハ短調 BWV871」 J.S.バッハ 作曲 ※リピートは全て省略すること。 3)『平均律クラヴィア曲集2』より 「プレリュードとフーガ 第12番 ヘ短調 BWV881」 J.S.バッハ 作曲 ※リピートは全て省略すること。 ●自由曲 任意の1曲を演奏すること。 ただし、J.S.バッハの作品は除く。 暗譜で演奏のこと。 演奏時間:5分以上10分以内 ●伴奏づけ 当日提示されるメロディに基づき、伴奏をつけて演奏すること。 小 節 数:16～20小節程度 調 範 囲:ト短調、ハ短調、変イ長調、ト長調、ロ短調、イ長調 予見時間:1分(音出し可)	●オリジナルプログラム プログラムを構成し、リサイタル形式で演奏すること。 ただし、J.S.バッハの作品(オリジナル作品)を含めること。 暗譜で演奏のこと。 演奏時間:30分以上40分以内 (演奏開始～演奏終了) 演奏曲数:自由 ※プログラム提出後の演奏曲目および演奏曲順の変更は不可。 ※できるだけ原典版を用いること。 ※プログラムの構成力(楽曲の形式・書式への配慮、時代性への配慮、曲順 等々)も審査の対象となる。
●筆記 1.スコアリーディング オーケストラや室内楽のスコアに関する設問に解答すること。 古典派の楽曲を中心とする。 ★参考図書 『はじめてのオーケストラ・スコア』 野本由紀夫 著(音楽之友社) 2.ピアノ譜作成 当日提示されるメロディ、和音記号、コードネーム、冒頭のパターンに基づき、内声部、左手部分を書くこと。 キーボード使用不可。 小 節 数:8小節程度 和音範囲:4級「和声」に同じ(減七及び増六和音を含む) ●和声 外声課題、バス課題による4声体和声を作成すること。 借用和音などを含む。 小 節 数:8～12小節程度 調 範 囲:全調 課題範囲:『和声 理論と実習Ⅰ』(音楽之友社) 『和声 理論と実習Ⅱ』(音楽之友社)p.109まで 『和声 理論と実習Ⅲ』(音楽之友社)p.73まで ※関連する補遺、公理を含む。 制限時間:90分(「筆記」「和声」あわせて) ●初見奏 当日提示される楽曲を、予見の後、演奏すること。 小 節 数:12～16小節程度 調 範 囲:＃3つ・♭3つまでの長調・短調 予見時間:1分(音出し不可)	●楽曲分析 当日提示されるピアノ曲の楽譜に関する設問に解答すること。 ★参考図書 『和声と楽式のアナリーゼ』島岡譲 著(音楽之友社) ●ピアノ譜作成 当日提示されるメロディ、和音記号、各所の音型、パターンに基づき、内声部、伴奏部分を書くこと。 キーボード使用不可。 小 節 数:16～32小節程度 制限時間:90分(「楽曲分析」「ピアノ譜作成」あわせて) ●初見奏 当日提示される楽曲を、予見の後、演奏すること。 小 節 数:16～20小節程度 予見時間:1分(音出し不可)	

※審査完了の時点で演奏の中止を指示する場合があります。 ※4級以上は2次審査の関係上、録音を行います。(録音物の返却はいたしません)